

活動内容の紹介（本年度）

日付	活動内容	講演者・講演タイトル
1月20日	第16回定期講演会	大西秀紀 「国勢調査とレコード」
3月16日	第17回定期講演会	アウレル・バーレ 「1910年代における日本のレコード会社とインドとの貿易：シ ェラックと蓄音器・蓄音器付属品のケース」
5月18日	第18回定期講演会	小松弘／片岡一郎 「戦争とレコード — 日露戦争を中心に」
6月15日	第7回レコードを 聴く会	テーマ「レコードで戦争を聴く」
7月20日	第19回定期講演会	小関寿樹弥 「レーベル研究視点のパテ日本出張吹込盤」
9月21日	第20回定期講演会	未定
11月16日	第21回定期講演会	未定

活動内容の紹介（2021-2023年）

日付	活動内容	講演者・講演タイトル
2021年		
7月17日	第1回定期講演会	毛利真人 「レコードアーカイブの最新動向」 京谷啓徳 「楠弘葉こと、楠五郎こと、梶崎五良のこと：私はいかにして活動写真弁士・楠弘葉に出会ったか」
9月18日	第2回定期講演会	鈴木三智子 「レコード販売目録に音の歴史を読む」
11月20日	第3回定期講演会	毛利真人 「片岡コレクションの映画関連レコード分析」
2022年		
1月8日	第1回レコードを聴く会	
1月29日	第4回定期講演会	柴田康太郎 「映画館の音楽とSPレコード」
3月19日	第5回定期講演会	上田学 「活弁SPレコードと無声映画興行の関係について」 小松弘 「私は女王様の小姓だったあるいはSPレコードを利用した映画は何を我々に残したのかーゴーモンの場合ー」
4月23日	第2回レコードを聴く会	
5月21日	第6回定期講演会	片岡一郎 「映画説明レコードから見る芸能の地域性」 湯川史郎 「活弁レコードについてメディア史から考える」
7月16日	第7回定期講演会	谷口紀枝 「新派映画の音 一草創期の映画常設館においける女性の声についてー」
8月27日	第3回レコードを聴く会	テーマ「活動レコード」

9月17日	第8回定期講演会	毛利真人 「映画館の管絃楽と和洋合奏～松竹と日活を中心として～」 大西秀紀 「映画館で流れた音」
11月26日	第9回定期講演会	山内文登 「植民地期朝鮮・台湾のレコード産業 — 帝國的連環の視座から」
12月10日	第4回レコードを聴く会	テーマ「女性の声」
2023年		
1月21日	第10回定期講演会	木村源知 「太平洋戦争下に日用品の材料として利用されたレコード盤—実物資料の発掘と分析—」
3月18日	第11回定期講演会	大久保真利子 「歴史的音源所蔵機関ネットワークの活動展望と課題（仮）」
5月20日	第12回定期講演会	京谷啓徳 「レコードスリーブの図像学—九州大学総合研究博物館田村悟史コレクションより—」
6月17日	第5回レコードを聴く会	テーマ「映画関連のSPレコード」
7月15日	第13回定期講演会	上田学 「サウンド映画以降の地方の弁士—東北と関西の事例から」 片岡一郎 「音声メディアと活動写真弁士」 小松弘 「文献を通じての、日本における初期ラジオ番組」
9月16日	第14回定期講演会	毛利真人 「幻のレコード 検閲と発禁の『昭和』」
11月25日	第15回定期講演会	伊藤智央 「戦場においてレコードを聴く／聞くということ—アイデンティティをめぐるせめぎあい」

12月9日	第6回レコードを 聴く会	テーマ「演説レコード」
-------	-----------------	-------------